

意見書(医師記入)

笠懸いずみ第二こども園園長殿

園児氏名 _____

病名 該当疾患にチェック☑をお願いします

<input type="checkbox"/>	麻しん(はしか)	<input type="checkbox"/>	結核
<input type="checkbox"/>	インフルエンザ	<input type="checkbox"/>	咽頭結膜熱(プール熱)
<input type="checkbox"/>	風しん	<input type="checkbox"/>	流行性角結膜炎
<input type="checkbox"/>	水痘(水ぼうそう)	<input type="checkbox"/>	百日咳
<input type="checkbox"/>	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	<input type="checkbox"/>	伝染性膿痂疹

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。
年 月 日から登園可能と判断します。

年 月 日

※かかりつけ医の皆さまへ

こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場 医療機関名 _____

です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで
一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、記載の

医師名 _____

感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ

記載の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、当園を再開する際には、この「意見書」を園に提出して下さい。

○医師が意見書を記入することが考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん(はしか)	発症1日前～発疹出現後の4日後まで	解熱後3日経過していること
インフルエンザ	症状がある期間 (発症前24時間～発症後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日経過していること
風しん	発疹出現前7日前～7日後くらい	発疹が消失していること
水痘(みずぼうそう)	発疹出現1・2日前～痂皮(かさぶた)形成まで	全ての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症3日前～耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等の症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間経過するまで	特有の咳が消失していること、又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
伝染性膿痂疹(とびひ)	効果的治療開始後24時間まで	皮疹が乾燥しているか、湿潤部位が皮覆できる程度のものであること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(—)としている。